

わたしたちの PTA

～知って、つながって
ひろがるPTAの輪～

特色あるPTA活動～令和7年度優良PTA文部科学大臣表彰受賞団体より～



親子で学ぶ交通安全教室

岡山市立芳田幼稚園PTA

園児の社会性と安全意識の育成を図るPTA活動

地域住民と連携した「あいさつ運動」や「旗当番」を通じて、子どもたちが自らあいさつをする習慣を育てています。

登園時に保護者が危険個所に立ち、親子交通安全教室で学習した約束「とまって、まって、とびださない」「よく、みて、わたる」を実践する機会を設けることで、親子の交通安全意識の向上に資することができます。



地域と連携した学習活動

真庭市立川東小学校PTA

地域ぐるみで子どもたちの健やかな成長を支援

学校支援ボランティアと協力し、学校周辺の環境整備、読み聞かせ、登下校時の見守りを行っています。

学習支援にも力を入れており、米作り支援、まちたんけん見守り、ミシン実習支援、陸上練習支援といった学習活動のサポートも実施しています。

上記2団体の取組の詳細は、文部科学省のホームページでご覧いただけます→



目次

○表紙

・岡山市立芳田幼稚園PTA ・真庭市立川東小学校PTA

○PTAは何のためにあるの?どんな活動ができるの? ……P1

○子どもたちの健全な成長のためにひろがる県内のPTA活動…P2

・浅口市立鴨方西小学校PTA 「地域と積極的に連携した活動」

・倉敷市立東陽中学校PTA 「効果的な運営&ツール活用」

・岡山学芸館高等学校父母の会 「会員同士の活発な学習活動」

○県の取組、PTA活動のヒント・PTAとしてできること

テーマごとに、特に対象となる校種を示しています。
活動の参考にしてください。



岡山県「ぼっちり!モグモグ」生活リズム向上
マスコットキャラクター

	テーマ	主な対象
①	非認知能力の育成について ～PTA研修で学びませんか?～ ……P3	幼稚園・こども園PTA
②	子どもの「学ぶ力」を育てるために ～子どもが伸びる家庭学習とは?～ ……P4	小学校・中学校PTA
③	適切な「スマホ・ネット」の利用について ～すすめよう家庭のルールづくり～ ……P5	全校種PTA
④	デジタル機器と上手に付き合うために ……P6	全校種PTA
⑤	生活習慣を整えるための取組 ～チャレンジ・カードのススメ～ ……P7	全校種PTA
⑥	就学前から高等学校等卒業後の 自立と社会参加に向けた特別支援教育の充実 ……P8	全校種PTA
⑦	キャリア教育への参加 ……P9	全校種PTA
⑧	人権教育の研修を充実させるために ……P10	全校種PTA
⑨	「親育ち応援学習プログラム」について ……P11	全校種PTA
⑩	子育て支援の情報 ……P12	全校種PTA

PTAは何のためにあるの？

どんな活動ができるの？

PTAとは… Parent (親) Teacher (教師) Association (組織) の頭文字をとったもの
保護者と教職員は対等な立場で互いに高め合う
良き「パートナー」です

PTAは、「子どもの健全な育成を図ること」

を目的とし、保護者と教職員が協力して、学校及び家庭における教育に関し、理解を深め、相互に学び合い、活動を行う社会教育関係団体です

集う・支える活動

- 子どものために教育環境を整備する活動
学校園の環境整備、通学路点検、あいさつ運動、通学の見守り、資源回収 等
- 子どもたちと関わる活動
学校の教育活動へのボランティア、生活リズム向上の取組 等



つながる活動

- 会員同士つながることができる活動
PTA種目（運動会）、学級PTA活動、PTAレクリエーション大会 等
- PTAの情報を共有する活動
広報紙やポスターの作成・啓発、ホームページやSNSによる発信 等



学び合う活動

- 学校方針や目標等を理解するための学習
懇談会（学校・学年・学級・地区）、学年・学級PTA活動 等
- 会員自らの成長のための学習
研修会等への参加や企画・運営、「親育ち応援学習プログラム」の実施 等



Point!



入会意思確認

トラブル防止や信頼関係を維持するため、PTAへの加入意思の確認を行いましょう。

個人情報の取扱い

PTAも個人情報保護法の適用対象です。個人情報の取扱いは慎重に行いましょう。

子どもへの思いを共有して活動しましょう

子どもたちの健全な成長のために 笑顔あふれる県内のPTA活動

～令和7年度優良PTA文部科学大臣表彰受賞団体より～



地域の方と共にそうめん流しの準備

地域と積極的に連携した活動 (浅口市立鴨方西小学校PTA)

警察や市役所職員と連携して通学路の危険箇所点検を行うとともに、地区内の安全確保について情報共有することで、子どもたちは安心・安全に学校に通学することができています。

6年生の総合的な学習での「鴨西小学区の宝を守ろう！つなげよう！フェスタ」では、会員と地域の方でそうめん流しのセットを作ったりして、子どもたちの思いを実現できるよう協力しています。

効果的な運営&ツール活用 (倉敷市立東陽中学校PTA)

PTA役員を選出を立候補のみとして希望者による運営へ切り替え、活動の精選を行うとともに、できる時にできることを少しずつ分担する体制を構築することで会員の負担軽減を図っています。

オンラインツールを活用して総会の承認議決を取ったり、アンケートを行って効率的に会員の意見を収集するなど、ICTを有効に活用しています。

地域住民とともに清掃を行い、環境美化を通して生徒の規範意識の育成に貢献しています。



地域と連携した清掃活動

会員同士の活発な学習活動 (岡山学芸館高等学校父母の会)

毎月、父母の会主催で行う「親学講座」に、各界で活躍している著名人をお招きし、芸術鑑賞や講演を通して家庭教育のあり方や子育て等について学んだり、宿泊研修を通して古事記に触れるなど、会員相互で学び合う活発な学習活動が行われています。

保護者と教師が協力して、西大寺マラソンなどの地域イベントに「親学やきそば」を出店し、地域の活性化に大きく貢献しています。



1年間(13回開催)の親学講座の終了式



②子どもの「学ぶ力」を育てるために ～子どもが伸びる家庭学習とは？～

子どもの主体的な学びをサポートしましょう！

⇒ 小学校段階では？

小学生の時期に、学ぶ意欲を高め、家庭学習の習慣を身に付けておくことが大切です。子どもの学習の様子を見守り、声掛けをしながら主体的に学習に取り組めるようサポートしましょう。

- ①子どもとの会話やふれあいを大切にしましょう！
- ②学習環境を整えましょう！
- ③子どもの学習の様子を見守り、頑張りを認めましょう！

⇒ 中学校段階では？

中学生の時期は、思春期ならではの悩みや不安で気持ちが揺れ動き、関わりが難しい時期ですが、自立した大人への成長段階と捉え、温かく見守りましょう。

- ①規則正しい生活習慣をサポートしましょう！
- ②計画的に学習を進める習慣を身に付けさせましょう！
- ③将来の夢や進路を見据えた学習ができるよう応援しましょう！

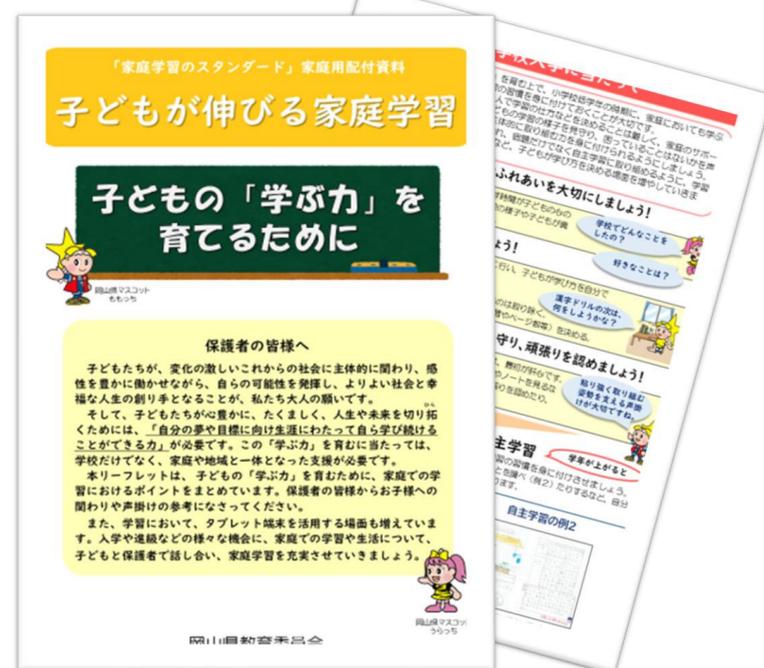
子どもと一緒に考えてみませんか？

夢に挑戦することは、何歳になっても自分を高める原動力となります。「どんな自分でありたいか」、生涯を通じて問い続けることも大切なことです。

「夢ボイスチャンネル」の動画は、子どもたちが自分の将来を真剣に、そして前向きに考える活動を応援するため、岡山ゆかりのセンパイが夢の実現に至るまでの道のりについて語っています。



「家庭学習のスタンダード」家庭用配付資料
「子どもが伸びる家庭学習」



♡ 岡山ゆかりのセンパイからのメッセージ ♡



「夢ボイスチャンネル」の動画や、家庭学習についてさらに詳しく知りたいときは、右の二次元コードからアクセスしてください。



「夢ボイスチャンネル」



「子どもが伸びる家庭学習」

【担当課】
岡山県教育庁義務教育課
086-226-7082

関係資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから→



③ 適切な「スマホ・ネット」の利用について ～すすめよう家庭のルールづくり～

学校では、1人1台の学習者用コンピュータ端末等の導入を進めています。授業や家庭などさまざまな場面において、調べ学習や自分の理解度に合わせた学習などに活用することで、新たな学びの幅を広げています。子どもたちには、インターネット等の便利な面と危険な面を理解した上で、効果的に利用していくことが求められます。「スマホ・ネット」について保護者同士、親子で考える場を設けましょう。



PTAとしてできること(活動例)

- PTAの部会で全校児童生徒の「スマホ・ネット」の実態をアンケートで調査する。
(スマホやネットの使用時間、ルールの有無、困っていること 等)
- 「スマホ・ネット」問題の解決に向けた取組を考える。
(研修会の開催、参観日に親子でルールについて話し合う、各家庭の取組や工夫を広報紙に掲載する 等)



「OKAYAMAゆめスマサミット」の開催

岡山県教育委員会では、これまで10年にわたって、実施してきた、「OKAYAMAスマホサミット」を発展的にリニューアルし、スマホ・ネットに関する事に加え、生徒自身が課題に感じているテーマについて意見交換を行う、「OKAYAMAゆめスマサミット」を開催しました。各校の取組や課題を意見交換し、今後各校において、どんな取組ができるのかを考えました。実際に子どもたちが主体となって動画を作成し、全校でスマホ・ネットの利用について考えるきっかけをつくった学校もあります。また、学校内だけでなく、家庭でも直面するスマホ・ネットの課題について、どのように行動すべきかを考える活動を検討している学校もあります。

「OKAYAMAゆめスマサミット2025」の動画をご覧ください。



※会の様子をまとめた動画を左記二次元コードより見ることができます。



スマホ・ネットに関する参考資料

『「スマホ購入」虎の巻!!
～いつか来るその日のために～』



親子で一緒に考える
「スマホ・ネットのメリットとデメリット」



「今こそ、見直そう!
わが家のスマホ・ネットルール」

「わが家のスマホアクション」

ペアレンタルコントロールの導入の仕方を事業者別と機種別に動画で説明しており、親子で視聴しながら学ぶことができます。**ペアレンタルコントロール機能(利用時間制限、アプリの制限等)を活用**するなどして、親子でしっかり話し合っ、ルールを決めましょう。



「スマホ・ネット利用を
セルフモニタリングしてみよう!!」



わが家のスマホアクション 検索

【担当課】

岡山県教育庁人権教育・生徒指導課
086-226-7589

関連資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから→



④ デジタル機器と上手に付き合うために

デジタル機器を使う時間があまりに長くなると、人と人とのリアルな関わり合いや、自分の感覚や行為を通して理解する学習、地域社会での体験活動などの時間が、少なくなってしまう。

成長期の子どもたちのバランスの良い発達の観点からも、さまざまな経験や活動ができるよう、ご家庭でもデジタル機器全般の使い方について、親子で考えてみませんか？

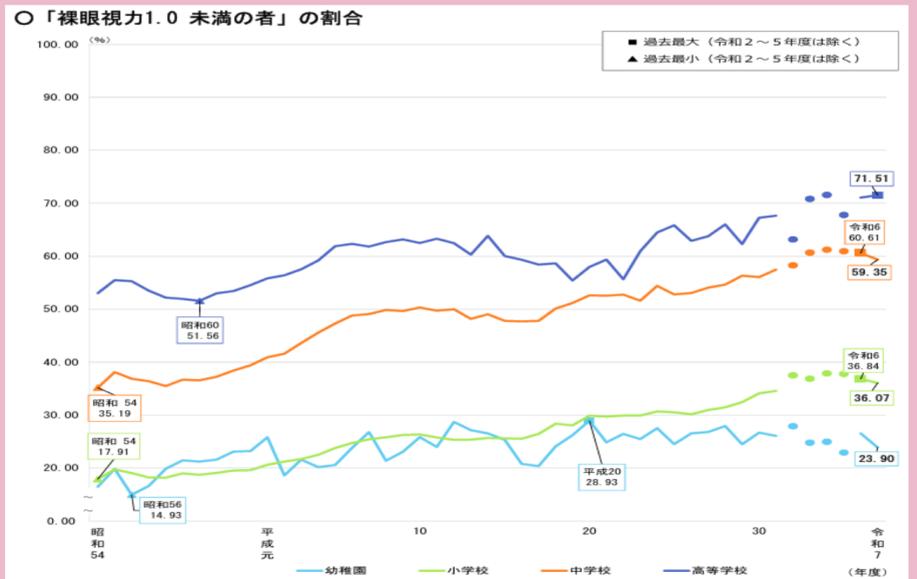


知っていますか…？

裸眼視力1.0未満の子どもの割合が増加しています！

文部科学省の学校保健統計調査において、日本における裸眼視力1.0未満の子どもの割合は、約40年前と比べて増加傾向にあります。

裸眼視力1.0未満の子どもの全てが近視であるとは限りませんが、そのうち、約8～9割は近視であることが指摘されています。



出典:「学校保健統計調査」(文部科学省)

デジタル機器等を使うときの健康面の注意点

目の健康のために ～お願い～



長い時間、近くを見続けないようにしましょう！



明るい部屋で
暗い時は明かりをつけてね



近くで見ない
本や画面を目から30cm以上離してね



時々きゅうけい
30分に1回は体を動かそう！

「子供の目の健康を守るための啓発資料」及び「近視について解説した資料」(いずれも文部科学省)抜粋

依存度をチェックしてみましょう！

岡山県教育委員会では、児童生徒のネット依存の実態を把握できるよう、「ネット依存防止マニュアル」を作成し、インターネット上で公開していますので、ぜひご活用ください。

PTA研修会やメディアコントロール週間等でテーマとして取り上げ、親子で上手な付き合い方について考えましょう。

【ネット依存防止マニュアル】

スマホ・ネットとの上手なつきあい方を考えよう!!

岡山県教育委員会
平成30年3月

※ 「編式1」スマホ・ネットとのつきあい方チェックシート

これは、あなたのインターネットの使い方を振り返るためのチェックシートです。チェックする項目は、あなたの生活スタイルに合わせて変更することができます。また、チェックの結果は、あなたの生活スタイルを改善するためのヒントとなります。

1 () 2 () 3 () 4 () 5 ()

「あなたは学校、家庭で、インターネットをどのように使っていますか？」

項目	「O」欄
① インターネットに夢中になっていると感じますか？	
② 友達と遊ぶために、インターネットを使う時間を減らしていませんか？	
③ インターネットの使い方を覚えずに、安全にやめようとして失敗したことがありますか？	
④ インターネットの使い方を覚えずに、安全にやめようとして、失敗したことがありますか？	
⑤ 使い始めに夢中になって、使い終わるまで気がつかない状態になりますか？	
⑥ インターネットのために、大切な時間、学校のことや家庭のことをおぼろしくしていませんか？	
⑦ インターネットへの依存のしすぎを防ぐために、家族、先生や学校の人のためにルールを作りましたか？	
⑧ 自分より早く始めた友達から遅れるために、インターネットを使っていますか？	

あなたの「O」の数は 個

【担当課】

岡山県教育庁保健体育課
086-226-7591

関連資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから→



⑤ 生活習慣を整えるための取組 ～チャレンジ・カードのススメ～



基本的な生活習慣を整えよう

基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん、メディアコントロール、適切な運動、手洗い・うがい等)を整えることは、学習意欲や気力の充実、学力や体力の向上につながるといわれています。

キャンペーン月間(11月)や キャンペーン週間(年3回)が あります

岡山県教育委員会では、望ましい生活習慣の確立に向け、「ぱっちり！モグモグ生活リズム向上キャンペーン」を実施しています。

PTAから呼びかけてみませんか？

チャレンジ・カードを使って、生活の“めあて”を決め、2週間のくらしを振り返る『ぱっちり！モグモグ“ツーウィーク”』をPTA活動として取り組んでみませんか。親子で、そして学校全体で取り組むと、子どもたちの意識もさらに高まります。

生活リズム向上のための活動を実践し、特に工夫した取組を行っている学校園・団体を毎年表彰しています。PTAも連携し、ぜひ積極的に取り組んで応募してください。

「ぱっちり！もぐもぐ“ツーウィーク”チャレンジ・カード」に取り組もう

「幼児用」や「生徒用」もあります。

まずは1週間、そしてできたら2週間に取り組んでみましょう！

ボクはあいさつ運動が大好きだよ！
学校に呼んでくれるとうれしいな！



マスコットキャラクターの着ぐるみで、子どもたちを笑顔に！

岡山県「ぱっちり！モグモグ」生活リズム向上マスコットキャラクターの着ぐるみの貸出を行っています！学校やPTAが生活リズム向上のために行うイベント等で、ぜひ御活用ください！



岡山県「ぱっちり！モグモグ」生活リズム向上マスコットキャラクター

詳細情報はこちらから↑

【担当課】

岡山県教育庁生涯学習課
086-226-7597

関連資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから→

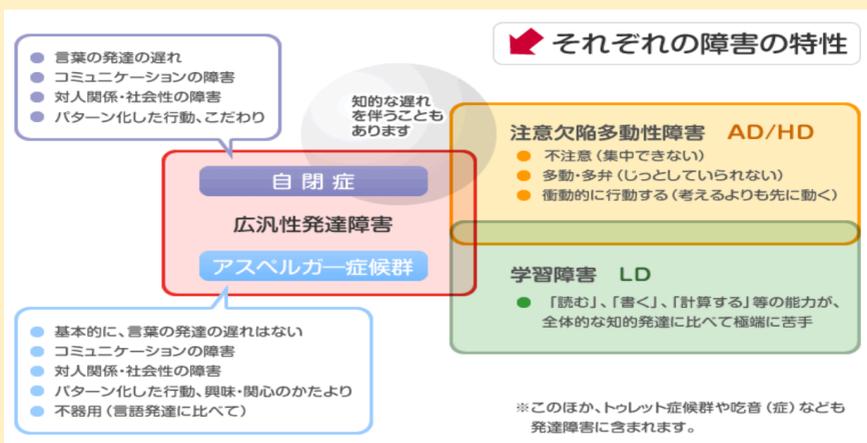


⑥ 就学前から高等学校卒業後の 自立と社会参加に向けた特別支援教育の充実

1 共生社会の実現

・共生社会とは、性別、年齢、障害等、人それぞれの違いを認め合い、互いに支え合う社会のことです。
・その実現には、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システム構築のため、特別支援教育を推進していく必要があります。

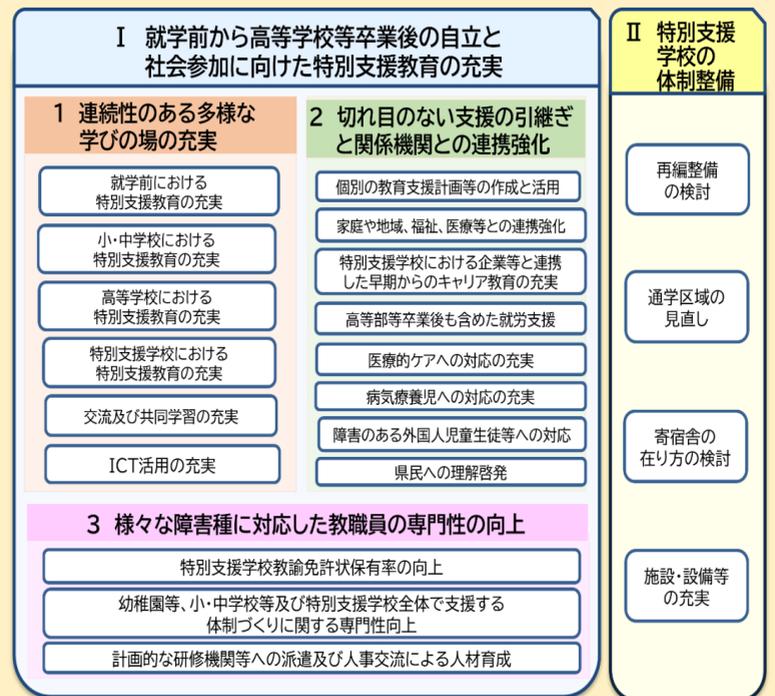
3 発達障害とは



※自閉症・広汎性発達障害、アスペルガー症候群等は、「自閉スペクトラム症」と呼ばれることもあります。

2 第4次岡山県特別支援教育推進プラン

・県では、共生社会の実現に向け、令和5年度からの5か年計画として、第4次岡山県特別支援教育推進プランを策定し、そのプランに基づいた取組を推進しています。



4 交流及び共同学習の充実

●「居住地校交流」とは？

・特別支援学校に通う子どもが、お住まいの地域にある小・中学校に通う子どもたちと交流し、一緒に学ぶ活動のことです。
・県では、子どもたちが多様性を認め合い、共に生きる社会を築く力を育むために「居住地校交流」を推進しています。
・居住地校交流について具体的なイメージをもっといただけるようショート動画を作成し、市町村教育委員会や学校への支援に活用しています。



5 合理的配慮の提供

●「合理的配慮」とは？

・障害のある子どもが、他の子どもと同じように学ぶ機会を得られるよう、一人ひとりの状況に合わせて学校が行うサポートのことです。
・このサポートとは、障害のある子どもが、「学びのスタートライン」に立つために、学校側で無理のない範囲で行う工夫や調整のこと

●「高等学校における合理的配慮ガイドブック」(令和7年3月)の紹介

・本ガイドブックの要点は、校種を問わず活用可能です。
・物語形式で書かれており、保護者の方にとっても、読みやすくなっています。

●ガイドブックの閲覧方法

・合理的配慮の提供例も掲載しています。ぜひ、右の二次元コードを読み取り、御確認ください。



6 特別支援教育コーディネーターとは

・お子様の支援に関する保護者の皆様からの相談窓口を担う先生です。全ての学校に配置されています。
・たとえば、学校と協力し、PTA新聞で特別支援教育コーディネーターの紹介や相談に係る手続きをまとめ、掲載すると、保護者の方が特別支援教育教育コーディネーターと連携を図りやすくなるでしょう。



⑦ キャリア教育への参加

子どもたちは、出会いの数だけ、新しい自分に出会えます

地域の未来を担う子どもたちと地域で活躍する大人が交流できる機会があれば、子どもたちは自分の意志で進路や将来の生き方を選択できるきっかけになるのではないのでしょうか。

多様化する社会において、多くの大人と出会い、様々な職種の仕事を知ることは、子どもたちの人生の道しるべとなります。

PTA活動として、キャリア教育に参加してみませんか？

県内には、キャリア教育の活動にPTA会員が参加し、社会経験や仕事について、子どもたちに語る場面を積極的に設けている学校もあります。PTAの皆さんには、子どもたちが、社会的・職業的に自立して自分らしい生き方を実現していくために、是非、身近な大人として、こうした取組の充実にご協力いただきたいと思います。

PTAと学校がつながるキャリア教育の効果

- 子どもたちは、地域のことを知ることができ、郷土の愛着につながる。
- 子どもたちは、自分の夢や目標を発見することができ、将来の進路選択につながる。
- 大人は、子どもたちの様子がわかり、学校教育への理解につながる。



岡山御津高校～地域と共に歩む探究活動～
地域の課題をテーマに地元企業等と連携した探究活動を実施

学校・家庭・地域・企業等が連携したキャリア教育を推進しています！



笠岡工業高校～笠工型デュアルシステム～
企業の半導体製造現場で就業体験実習を実施



岡山一宮高校～企業訪問～
将来の進路選択や文理選択を控える1年生が実際の社会の現場を見学



笠岡商業高校～笠岡諸島観光ツアー～
市の観光協会等と協力して観光ツアーを企画・開催



倉敷青陵高校～青陵探究～
研究の質の向上のために外部の専門家を招聘して講演会を実施



高松農業高校～実習技術指導～
企業の方が直進アシスト田植機の運転技術を指導



県教育委員会～「夢育」PBLフォーラム～
企業や大学等と連携し夢を育む探究活動の成果発表会

【担当課】

岡山県教育庁高校教育課
086-226-7586

詳細情報や取組事例は
こちらから→



⑧ 人権教育の研修を充実させるために

◆なぜ人権教育の研修？

「親の背を見て子は育つ」ということわざがあるように、子どもは意識的、無意識的に親や家族の言動を見ながら育っていきます。そのため、保護者自身が、人権や人権問題に対する正しい理解を深め、人権感覚を養うことが大切です。

まずは、研修のテーマを決めましょう！

◆研修のテーマ例(人権課題)

- 子ども
- 同和問題
- 被災者
- 北朝鮮当局による拉致問題等
- 障害のある人
- 外国人
- 性的マイノリティ

◆学校における研修の具体的なイメージ

すぐにできる人権教育の研修！
人権教育・生徒指導課HPをチェック！

■人権教育講演会

「人権教育講師バンク」において、人権課題ごとに講師を紹介しています。
(登録数 約60名)



■人権啓発動画・DVD視聴

無料でDVD、プレーヤー等の貸出しを行っています。【県生涯学習センター】
視聴後の感想交流も有効です。



■人権教育ワークショップ

交流活動などの参加体験型の研修。
人権問題を自らの課題として捉え、実践的な態度を身に付けることができます。



◆PTA役員等を対象とした研修会を実施しています(令和7年度実績)

- 幼稚園・こども園・小学校・中学校・義務教育学校・中等教育学校PTA等指導者人権教育研修会
(岡山教育事務所)
「不登校と多様な学びへのハッピーアドバイス」
(一般社団法人HAT 代表理事 明橋 大二 氏)
- 幼稚園・こども園・小学校・中学校・義務教育学校PTA等指導者人権教育研修会
(津山教育事務所)
「ヤングケアラーってなあに？ ～ヤングケアラー経験者からあなたへ～」
(ヤングケアラー啓発支援団体 K& 冠野 真弓 氏)
- 高等学校PTA指導者研修会
「青少年の健全育成について」
(岡山県警察本部生活安全部少年課 健全育成対策室 課長補佐 森重 裕治 氏)
- 特別支援学校PTA指導者研修会
「大人になっていく子どもたち ～こころとからだの主人公に～」
(福祉型専攻科 ぽぽろスクエア 千住 真理子 氏)



【担当課】

岡山県教育庁人権教育・生徒指導課
086-226-7612

関連資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから→



⑨ 「親育ち応援学習プログラム」について

「親育ち応援学習プログラム」で子育てについて
学び合いませんか？



これから親になる若い世代の方から現在子育て真っ最中の方、そして孫育て世代の方まで、幅広い方を対象にしたプログラムがあります。(一部紹介)

入学前の不安解消

「自分でできたよ！
うれしいな
～入学までに
応援できること～」

自己肯定感を 高めるには？

「たっぷり愛して、
しっかり認めよう
～子どもの自己肯定感
を育む関わり方～」

親子で一緒に 学ぶこともできる

「大人と子どもと
ケータイ・スマホ」

非認知能力を 伸ばそう！

「がんばった、
がんばっている姿
を大切にしよう！」



PTAで子育ての不安や悩みについて話し合い、
つながりを深めましょう。

詳しくは岡山県教育庁
生涯学習課のHPをご覧ください。



プログラムをリニューアルしました！

令和6年度から令和7年度にかけて「親育ち応援学習プログラム」(36プログラム)をリニューアルしました。ホームページに掲載していますので、PTA活動に、ぜひ御活用ください！

- ・グラフ等の資料を更新
- ・表現等の見直し
- ・アレンジしやすくデータ化

進行役(ファシリテーター)になりませんか？

県内各地で子育て支援・家庭教育支援のための講座や研修会で『ファシリテーター』が活躍しています。
関心がありましたらお気軽にお問い合わせください。



【お問合せ先】

市町村教育委員会 もしくは

岡山県教育庁 生涯学習課

岡山教育事務所 生涯学習課

津山教育事務所 生涯学習課

086-226-7597

086-221-7776

0868-24-8703

⑩ 子育て支援の情報



ももっこカードにアプリ版!!



協賛店で提示すると、割引や特典など、いろいろな子育て応援サービスを受けることができる「ももっこカード」。カードの表示や協賛店検索、地域のイベント情報通知など、便利な機能を備えた「ももっこアプリ」をダウンロードしてご活用ください。対象世帯は、「18歳未満のお子さんがある世帯」です。

iPhoneから
App Store からダウンロード

Android™から
Google Play で手に入れよう

アプリのダウンロードはこちら

子育ての不安や悩みを抱え込まないように、相談先をPTAで共有しておきましょう

未就学児の保護者の方

ももっこステーション・地域子育て支援拠点

子どもが友達をつくったり、保護者同士がコミュニケーションできて、ほっと一息つける、「子育て中の保護者と子どもの居場所」です。スタッフが子育ての悩みや不安などの相談に乗り、必要に応じて専門機関を紹介します。



詳細はこちら



子育てや家族のことでお悩みの方

電話相談窓口 / SNS相談窓口

■子ども・家庭電話相談室
TEL:086-235-4157
月～土 9時～20時
(祝日、年末年始を除く)

詳細はこちら



■親子のための相談LINE
月～金 10時～19時
(祝日、年末年始を除く)

友だち追加はこちら



市町村の相談窓口はこちら



【青少年総合相談センター(ハートフルおかやま110)】

■総合相談窓口
TEL:086-224-7110
8時30分～21時30分
年中無休(年末年始を除く)

■LINE相談(友だち追加の上ご利用ください。)
アカウント名「ハートフルおかやま110」
LINE ID:@hfokayama
火・木・土 17時～21時
(年末年始を除く)



詳細はこちら



子どもの急な病気で不安な時

小児救急電話相談

#8000または086-801-0018

夜間の急な発熱、けいれんなど子どもの具合が悪くなった際の保護者等の不安や、症状への対応方法等について、看護師等が電話で相談に応じ、医療機関への受診についてのアドバイスを行います。

- 対象者 県内にお住まいのおおむね15歳以下の子ども及びその保護者の方
- 相談対応時間 ○月～金 19時～翌朝8時
○土曜日 18時～翌朝8時
○日曜日、祝日及び年末年始 8時～翌朝8時



詳細はこちら



【担当課】

【ももっこカード、ももっこステーション等に関する事】
岡山県子ども・福祉部子ども未来課
086-226-7347

【電話相談窓口、SNS相談窓口に関する事】
岡山県子ども・福祉部子ども家庭課
086-226-0557

【小児救急医療電話相談に関する事】
岡山県保健医療部医療推進課
086-226-7403



詳しくはポータルサイト「はぐくま〜れ」